Expected products

期待商品・期待技術

Expected products　Expected technology

Expected technology

ミズノの産業用ヘルメット

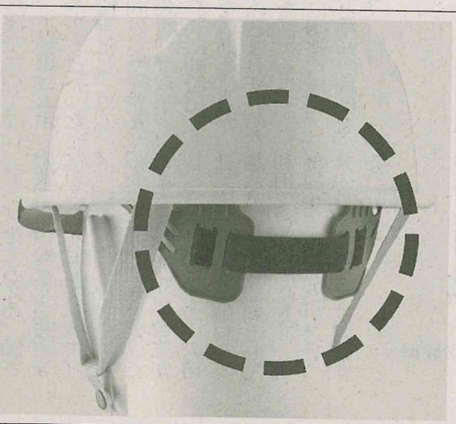
長時間使えるフィット感

新発売

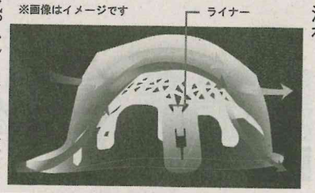
ミズノは、建設業や物流業などの作業現場労働者向けに、作業中もずれにくいフィット感を追求した「産業用ヘルメットFT01（エフティーゼロワン）」を発売している。同社が産業用ヘルメットを発売するのは初めて。「FT01」は、作業中の快適性だけでなく、安全性にも影響する着用時のフィット感に特化。作業中にヘルメットがずれるという不快感を軽減することで、必要以上の着脱の回数を減らし、業務に集中させる。暑さ対策にも対応しており、労働環境の改善を目指す。

後頭部にゴムバンドを使用した独自のフィッティング構造の「MizunoFitmet（ミズノフィットメット）」を採用。スポーツメーカーとして長年培った技術を生かした構造により、頭の動きで頭囲が変化しても、頭の形に合わせて後頭部のゴムバンドが寄り添うため、頭に圧迫感を感じにくく、作業中多少ずれたとしても、頭にフィットし続けることができる。ヘルメットとライナーの間に空間を作ることで、ヘルメット前方から入ってきた風が、頭頂部を通って後方に排出されるため、作業中の暑さや蒸れを軽減。ヘルメット内部の、耐衝撃性を向上させるパーツのライナーには、樹脂製の素材を採用。プラスチック内装のため本体を水洗いすることができる。付属の額当ても吸汗速乾素材の生地を採用し、取り外しが可能なためヘルメット本体を清潔に保てる。

販売目標は、初年度2万個としている。法人向けおよびミズノワーク品を取り扱う全国の作業用品専門店やホームセンター、ミズノ公式オンラインで購入が可能。物流業においては、昨年10月から労働安全衛生規則が改正され、最大積載量2㌧以上5㌧未満のトラックにも、条件付きで荷役作業時にヘルメット着用が義務付けられるなど業務中の労働者の安全を守る対策が強化されており、今後の普及が期待される。



後頭部にゴムバンドを使用した独自のフィッティング構造「Mizuno Fitmet」



ヘルメット内の空気の流れ

太陽光パネルリサイクル装置

エヌ・ピー・シーが拡販

発電機のみで稼働

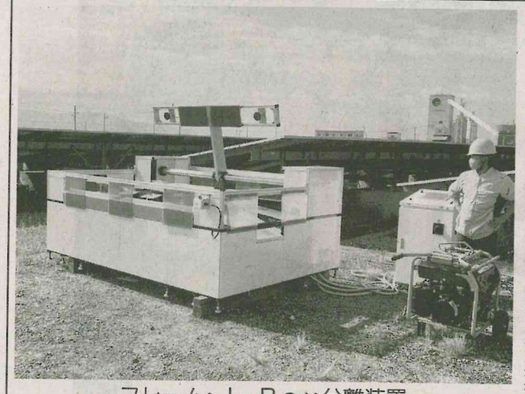
太陽電池製造装置、FA装置などを手掛けるエヌ・ピー・シー（本社＝東京都台東区、伊藤雅文社長）は、使用済み太陽光パネルのリサイクル装置を提供する。「フレーム・JーBox分離装置」や「ガラス分離装置」は太陽光パネルからアルミフレーム、ジャンクションボックス、ガラス、セル/EVAシートを自動解体するもので、国内外への納入を拡大している。

「フレーム・JーBox分離装置」は、廃棄パネルからアルミフレーム4本とジャンクションボックスを約40秒で自動分離する。発電機のみで稼働し、トラックに積み込み可能な設計で、発電所でパネルを現地処理したいというニーズにも応える。

アルミフレームと銅を含むジャンクションボックスを現地で有価物として処分し、ガラスとセルシートのみの状態にすることで輸送や保管を効率化する。このほど納入先企業が全国初の太陽光パネルの移動式処理許可を取得した。

「ガラス分離装置」は特許技術の「ホットナイフ分離法」により、約300度に加熱したナイフで接着材（EVAなど）を溶融しガラスとセルシートを分離する。パネル重量の7、8割を占めるガラスを破砕せず板状で回収できる。高効率・低コストで分別し、金属などの混入も防げるため環境負荷低減効果も大きい。

太陽光発電は2012年のFIT（固定価格買取制度）導入以降急速に増え、パネルの製品寿命となる30年ごろには廃棄の増加が予想される。従来の破砕処分は不純物の混入が防げず、ガラスおよび金属の再資源化の面で課題となっていた。同社は太陽光パネル製造装置の開発・製造・販売で培った知見をリサイクルにも展開、ガラスを破砕せず分離する技術が高く評価されている。



フレーム・JーBox分離装置

太陽光発電と蓄電池

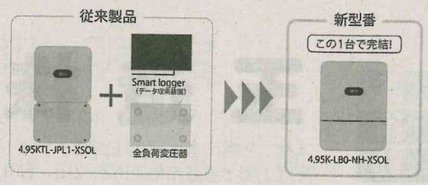
パワコン1台で制御

エクソルが新機種発売

太陽光発電システムの設計・建設・メンテナンスを提供するエクソル（本社＝東京都港区、鈴木伸一社長）は、太陽光発電と蓄電池を1台で制御するハイブリッドパワーコンディショナーの新機種「4・95K－LB0－NH－XSOL」を10月下旬に販売開始する。今後発売予定の専用V2Hユニットを追加設置することで自宅で電気自動車の充放電も可能になる。

近年、災害時の停電と電気代の値上がりに対応するため、太陽光発電機と共に蓄電池を設置する住宅が増えている。同社の住宅向け蓄電池販売数も増加しており、ユーザーの利便性向上を測るため開発に至った。地域の気象情報や過去の運転データを元にAIが発電量と消費電力を予測。蓄電池残量も加味して電気代プランに合わせて最適なタイミングで充放電する。AIによる自動制御のため特別な操作を必要とせず、各情報を専用のアプリで確認できる。

従来製品は周辺機器として必要だった全負荷変圧器などを内臓しており、設置スペースの削減も図った。



ハイブリッドパワーコンディショナー

機械要素技術展

大阪・門真市内企業が合同出展

大阪市住之江区のインテックス大阪で開催された第27回機械要素技術展に、「門真市・カドマイスター」として、市内の企業が合同でブースを出展した。

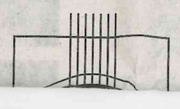
スリーエフ技研は、ユーザーの使用環境・機会に応じたオリジナルの研磨剤を設計・製作・販売する。日本製鉄やJFEスチールを主なユーザーとしている。

古谷鉄工所は、航空機から重両やポンプ、バルブ、モーター部品などのあらゆる精密部品の加工を行う。

門真市は高度な技術を有する企業が集積するものづくりのまちで、優れた製品・卓越した技術力を有する市内企業をカドマイスターとして認定している。

カドマイスター展示ブース

日刊産業新聞 Instagram・LINE公式アカウント はじめました。
Instagram
取材先の写真や情報を配信しています
Follow Me!!
フォローをお願いします。
SANGYO_PRESS
LINE公式アカウント
ニュース速報を配信しています
友達登録お願いします。



	鉄スクラップ【新断プレス】			鉄スクラップ【HS】			ステンレススクラップ【18Cr－8Ni新断】			大径角形鋼管【12×350×350】BCR			平鋼【6×50】			溝形鋼【5×50×100】		
	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値

	機械構造用炭素鋼【S25C—S55C】SC			ステン棒鋼 SUS304(18—8)【2㍉】			ステン鋼板 SUS304(18—8)【2㍉】			ステン鋼板 SUS430(18CR)【2㍉】			ナマシ鉄線【4㍉】			磨棒鋼【16㍉】		
	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値	月初	高値	安値
	130	130	130	570	570	570	400	420	400	290	290	290	190.0	190.0	190.0	192.0	192.0	192.0